

平成13年10月19日

各 位

会社名 東京急行電鉄株式会社
代表者名 取締役社長 上條 清文
(コード番号 9005 東証第1部)
問合せ先 財務部主計担当課長 柏崎 和義

子会社株式評価損および中間業績予想(連結・単独)の修正に関するお知らせ

・子会社株式評価損について

当社の子会社(持株比率100%)であります東急ワイ・エム・エム プロパティーズ株式会社の株式につきまして、同社の直近の純資産価額に基づき、平成13年9月中間期において評価損を計上いたします。

(A) 子会社株式評価損	3,639百万円
(B) 平成13年3月期の純資産の額 (A/B×100)	248,833百万円 (1.5%)
(C) 平成13年3月期の経常利益額 (A/C×100)	18,443百万円 (19.7%)
(D) 平成13年3月期の当期純利益額 (A/D×100)	6,997百万円 (52.0%)

・平成14年3月期(平成13年4月1日~平成14年3月31日)の中間業績予想の修正について

1. 中間業績予想(単独)の修正について

(1) 平成14年3月期(平成13年4月1日~平成14年3月31日)の中間業績予想(単独)については、下表の通り、平成13年5月11日の平成13年3月期決算発表時の業績予想を修正いたします。

平成14年3月期中間業績予想(単独)(平成13年4月1日~平成13年9月30日)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	139,900	7,800	3,500
今回発表予想(B)	140,400	11,300	5,000
増減額(B-A)	500	3,500	1,500
増減率(%)	0.4	44.9	42.9
(ご参考) 前期実績(平成12年9月中間期)	139,194	13,978	7,055

(金額の単位:百万円)

(2) 上記修正の理由は以下の通りであります。

平成13年9月中間期は売上高1,399億円、経常利益78億円、中間純利益35億円を予想しておりましたが、鉄軌道事業をはじめ、各事業の営業利益が予想を上回って増益となりましたため、売上高は1,404億円、経常利益は113億円、中間純利益は50億円となる見込みであります。

2. 中間連結業績予想の修正について

(1) 平成14年3月期(平成13年4月1日~平成14年3月31日)の中間連結業績予想については、下表の通り、平成13年6月11日の平成13年3月期連結決算発表時の業績予想を修正いたします。

平成14年3月期中間連結業績予想(平成13年4月1日~平成13年9月30日)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	440,000	3,900	2,500
今回発表予想(B)	440,000	7,000	2,000
増減額(B-A)	-	3,100	4,500
増減率(%)	-	79.5	-
(ご参考) 前期実績(平成12年9月中間期)	447,921	18,647	16,677

(金額の単位:百万円)

(2) 上記修正の理由は以下の通りであります。

平成13年9月中間期は売上高4,400億円、経常利益39億円、中間純損失25億円を予想しておりましたが、当社の経常利益の増益に加え、子会社株式評価損が消去されることにより、経常利益は70億円、中間純利益は前回予想に比べ45億円改善し、20億円の黒字となる見込であります。

以 上